

水戸市保健所からの お知らせです

- 〒310-0852 笠原町993-13
 - 保健総務課(☎305-6290)
 - 保健予防課(☎243-7315)
 - 地域保健課(☎243-7311)
 - 保健衛生課(☎243-7328)
- 〒311-4153 河和田町999
 - 動物愛護センター(☎350-3800)
- 〒311-1125 大場町472-1
 - 常澄保健センター(☎269-5285)
- 〒319-0315 内原町1384-2
 - 内原保健センター(☎259-6411)

日…日時 期…期日・期間 時…時間 場…会場・場所 対…対象 人…定員 料…料金など 申…申込み 問…問合せ …共通事項

健(検)診無料対象者

問合せ／地域保健課

令和5年度に以下の年齢になる方は、今年度無料で該当する健診が受けられます。対象の方には、「無料クーポン券」または「お知らせのはがき」を、5月30日に郵送しました。

健(検)診名	対象者
子宮頸がん	令和5年度に21歳、31歳の女性
乳がん (マンモグラフィ)	令和5年度に41歳、51歳の女性
大腸がん・肺がん	令和5年度に41歳の方
胃がん	令和5年度に51歳の方
肝炎ウイルス	令和5年度に41歳、46歳、51歳、56歳、61歳の方のうち、肝炎ウイルス検診を受けたことがない方 ※肝炎ウイルス検診には、「無料クーポン券」と「お知らせのはがき」はありません。
特定健康診査	水戸市国民健康保険加入者のうち、令和5年度に40歳の方

乳がん検診

問合せ／地域保健課

▼どちらか一方を受診

検診内容	対象者
超音波検査	令和5年度に30～66歳の女性
マンモグラフィ (乳房X線検査)	令和5年度に41歳以上で、奇数年齢の女性 ※偶数年齢で、令和4年度未受診の方は受診可。

集団健(検)診の予約申込(完全予約制)

▼インターネット(24時間受付)

インターネット予約の詳細は、右の二次元コードからご覧ください



▼コールセンター(午前9時～午後5時 ※日曜日を除く。)

☎0570-077-150

※受診券で受付期間などを確認し、申し込んでください。

医療機関健診を希望する方は、電話で、実施医療機関へ申し込んでください。実施医療機関など、詳細は、市ホームページをご覧ください。

令和5年6月15日号
第1552号

【発行】水戸市 ☎029・224・1111(代表)
〒310-8610 水戸市中央1-5-1
ホームページ / <https://www.city.mito.lg.jp>

【編集】みとの魅力発信課 ☎029・232・9107
〒029・224・5188 kouhou@city.mito.lg.jp

地域猫活動を支援しています

地域猫活動とは、地域住民が主体となつて、その地に生息する飼い主のいない猫の不妊去勢手術を行い、エサや排せつ物を管理する取り組みです。適切に管理することで、飼い主のいない猫が増えることを防ぎ、排せつ物や発情期の鳴き声などの被害を軽減することができます。市では、地域猫活動を行うグループを登録し、不妊去勢手術などを支援します。詳細は、市ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

問／動物愛護センター



地域猫活動を支援しています

実施医療機関へ ※実施医療機関は、市ホームページをご覧ください。

問／保健予防課

高齢者肺炎球菌予防接種(定期)

令和5年度に65歳になる方には予防接種券と予防票を、その他の対象者には「お知らせのはがき」を、4月中旬に郵送しました。

対／これまでに肺炎球菌の予防接種を受けたことがない次の方 ①令和5年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方 ②60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する方

持ち物／65歳の方：予防接種券、予防票、個人負担金 その他の対象者：案内はがき、被保険者証、個人負担金 個人負担金／接種料金から助成額(2000円)を差引いた額 ※接種料金は、医療機関により異なります。接種期限／令和6年3月31日(日) 申／電話で、実施医療機関へ

問／保健予防課

成人歯科健康診査

むし歯や歯周病を予防し、よくかめる歯と口腔を保つために、定期的に歯や歯肉の状態を確認しましょう。対象の方には、「お知らせのはがき」を、6月上旬に郵送しました。

期／6月15日(木)～令和6年2月29日(木)

対／令和5年度に40歳、50歳、60歳、70歳になる方 個人負担金／500円 申／電話で、実施医療機関へ

問／地域保健課

蚊の発生を防止しましょう

蚊はデング熱やジカウイルス感染症(ジカ熱)などの感染症を媒介することがあります。蚊が媒介する感染症のまん延を防ぐには、水のたまる場所をなくし、水中にいる幼虫(ボウフラ)の発生を防ぐことが有効です。空きビン、空き缶、古タイヤなど、雨水がたまりやすいものは片づけて、日頃から蚊の発生防止に努めましょう。

問／保健衛生課

薬物の乱用は「ダメ。ゼッタイ。」

若者を中心に、大麻による検挙者が急増しています。「大麻は他の薬物より安全、害がない」といった誤った情報が出回っています。

大麻の有害性や依存性など、正しい情報を知り、自分の身を守りましょう。

詳細は、政府広報オンラインホームページをご覧ください。

問／保健総務課

